

1年 道徳通信

〇〇〇立〇〇〇中学校
1年 〇組担任 〇〇〇〇

◎「今日の道徳授業」の紹介

教材名 1「全てがリオでかみ合った」

ねらい： 主人公が自分の目標に向かって一歩ずつ着実に取り組んでいく姿を通して、高い目標を設定し、目標を達成するために困難や失敗を乗り越え、挑戦し続けようとする実践意欲と態度を育てます。

■教材の内容について

本教材では、リオデジャネイロ五輪陸上男子400メートルリレー決勝、第一走者の山縣亮太選手を取り上げ、銀メダル獲得への軌跡を辿ります。山縣選手の生活は、腰痛や走行の悩みから苦しみが続きますが、自分に合ったやり方を必死で模索し、努力を重ねた結果、銀メダルをつかみ取りました。

生徒たちは中学入学後、希望に溢れる時期ですが、この先理想と現実の壁に苦しみ、挫折を経験することもあるでしょう。教材を読み、困難を乗り越えてより高みを目指し、努力を重ねる山縣選手の熱意に触れ、高い目標達成のため努力を続ける大切さを感じ取ってほしいと思います。

■生徒の実態について

何かに取り組んでいても、ささいな失敗で簡単に諦め、根気よく続けることができない生徒もいます。一方で、希望と勇気をもって困難を乗り越える生き方に憧れをもつ年代でもあります。このような生徒に、目の前の目標を着実に達成していくことが大きな目標の実現につながることを理解させ、より高い目標に向かおうとする意欲を育てていきたいです。

■ご家庭へ

自分自身で目標を設定し、その達成を目指すことは、日々の生活や人生を充実したものにしてくれます。しかし、目標の実現には様々な困難を乗り越えなくてはなりません。入学して間もない1年生は、希望に燃え、大きな目標を立てるものの、理想と現実の違いに悩むことも少なくないと思います。そこで、ご家庭でもお子さんが立てている目標について話し合い、目標の実現に向けて努力することやその途中で出会う困難に向き合うことの大切さをご家族の体験を交えながら話し合ってくださいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリセン・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ご意見やご感想、家庭でお子さんと話題にしたことなどぜひお寄せください。()